

# とやま 輝く!! 富(む)山の仕事人!!

川上～川下まで、森林・木材に関わる様々な分野で頑張る人を紹介します。



左から 力さん、祥太さん、正三さん

今回ご紹介する仕事人は、南砺市で素材生産業者を営むMSKリースの篠崎正三さん、力さん、祥太さんの3人です。正三さんはこの道47年の大ベテラン、息子の力さんは23年と経験を積まれており、孫の祥太さんは2年目になります。昨年度の実績は、森林作業道の開設が約10km、間伐・更新伐が約50ha、そして出材量は驚きの約5千m<sup>3</sup>という非常に高い生産性をお持ちです。また、自から開設された森林作業道は非常に丈夫で美しい仕上がりが特徴です。

MSKリース (南砺市)

篠崎 正三さん、力さん、祥太さん

この高い生産性の秘訣は何か、そして決して手を抜かない作業道開設、よほどのこだわりがありそうだと思ってお話を伺ったところ、「こだわりとかは特に無いですよ。森林組合の指示を受けて施工しているだけです。」と力さんからは意外な返答が。「ただ、地主さんに喜ばれるような仕上がりを心掛けています。特に作業道は次の施業のために残るものですから。そして良い評判は、更に隣の地区の整備へと広がるので」と話され、「丈夫な森林作業道を開設する理由は、その後の間伐等の施業に影響するからです。材の搬出の際も安心して走れるよう、作業効率や安全のためにしっかりとした道をつけているんです。」とのことでした。

や好天時の効率的な施業が可能という点が、高い生産性の要因の一つであることが分かりました。

そして若き祥太さんにもお話を伺ったところ、危険な面も多いこの仕事については、「他の業種と比べて特別危険だとは思わない。どの職種でも危険が存在するのは同じだと思うので。」とのこと。「自分たちの世代ではまだ林業の知名度が低い。若い担い手も増えてほしい。」とのこと。

最後に、MSKリースでは一緒に仕事する方を募集しているとのことでした。「昔と違って今は機械操作が中心の林業。ぜひ若い人にも林業の担い手になってほしい。」とのことでした。関心のある方は是非ともお問い合わせください。ただきたいと思えます！(お問い合わせは電話番号0763-64-2350まで)

文責 砺波農林振興センター森林整備課林政・普及班

